

## 東海地区市民活動センタースタッフ交流会設立準備会 開催報告

**【1. 開催概要】**

日 時：2015年 10月 28日（水） 19：00～21：00

会 場：あいち NPO 交流プラザ（名古屋市東区上堅杉町1 ウィルあいち2階）

参加者数： 20名（主催スタッフ3名含む）

〈参加者の所属〉

- ・名古屋市市民活動推進センター
- ・一宮市市民活動支援センター
- ・岩倉市市民活動支援センター
- ・知多市市民活動センター
- ・つしま夢まちづくりセンター
- ・日進市にぎわい交流館
- ・扶桑町住民活動支援センター
- ・尾張旭市市民活動支援センター
- ・とよた市民活動センター
- ・コミュネット江南
- ・東大手の会
- ・みえ市民活動ボランティアセンター
- ・ぎふ NPO センター

**【2. プログラム】**

時間	内容
19：00	1. 開会、趣旨説明
19：15	2. 参加者自己紹介
19：40	3. 交流テーマの書き出し ・「みんなに聞きたいこと」「今後この場でやってみたいこと」を付箋に記入
19：55	休憩
20：00	4. 交流テーマ発表 ・3. で書いた付箋を発表（とりあえず1人1枚）。→気になるテーマについて意見交換
20：55	5. 閉会、次回アナウンス ・今後の予定アナウンス
	会場移動→懇親会へ

【3. 当日参加者から発表されたテーマ「みんなに聞いてみたいこと」】

※当日寄せられたテーマ一覧（発表されなかったものを含む）は、巻末に記載

《センター運営に関するもの》

- ・利用者、NPO を巻き込む運営はどうしたらいい？
- ・センター事業での一押しは？
- ・行政との関係。委託費、仕様など。
- ・行政との関係は良好ですか？
- ・行政、企業との関係

《人材に関するもの》

- ・毎年1度は「今年で辞めよう」と思いますか？
- ・スタッフの人材育成
- ・スタッフの研修の機会、方法
- ・内部研修はどのようにしていますか？
- ・仕事内容に見合った給料をもらえているか？
- ・給料と休み
- ・今の給料で満足ですか？

《講座等の企画運営に関するもの》

- ・どういう講師を呼ぶと良いか？その情報源は何から得る？
- ・セミナーの講師どうやって探してますか？
- ・講座を企画しても人が来ない。なんで来ないんだろう、どうしたら来るんだろう？
- ・講座のPR方法
- ・どんな研修が望まれていますか？
- ・イベントの集客のポイントは？

《情報発信に関するもの》

- ・新規利用者へのPR方法
- ・利用者UPのための工夫
- ・webサイト、ブログ等活用できていますか？
- ・センターのPR情報発信
- ・WEB広報どこまでやってますか？
- ・広報について、センターのPR方法や有効な手立てについて

《利用団体の登録に関するもの》

- ・マナーの悪い活動団体との付き合い方は?
- ・登録チェックリストはありますか?
- ・登録要件
- ・会員さん向けのサービスって何かやっていますか?
- ・登録してもらうためには? (当センターには目に見えるメリットがない)

《コーディネートに関するもの》

- ・団体紹介の情報源、何を使ってる?(半分以上インターネットだけどいいのかな…?)
- ・実行委員会などに団体の方にボランティアで出席してもらっているが、申し訳ない気がする…

《センター外部での活動に関するもの》

- ・センターの外に出て活動をしていますか?
- ・アウトリーチ(訪問とかヒアリングとか) やってる?どれくらい?
- ・団体へ出向しているか?
- ・窓口業務に追われてなかなか現場に行けない…。どうしてる?
- ・ニーズの調査方法

【4. 当日取り上げたテーマと意見交換の内容】

センター外部での活動について

- ・スタッフ数が十分でなく、勤務時間内はほとんど外に出ることができないため、勤務時間外に行くことにしている。
- ・スタッフ数はセンターによってばらばら。最大 16 人いるセンターもあれば、1 人しかいないところやスタッフを置いていないところもある。
- ・利用団体の取材等は休みの日に行くようにしている。
- ・外に出ていくのではなく、来てくれた際にできるだけ情報を引き出している。
- ・補助金を出している関係上、お金が有効に使われているかのチェックも兼ね、団体の現場を回っている。

講座の企画について

- ・まず利用団体のニーズを基に企画を作り、それから企画の狙いを伝えることができそうな講師を選ぶという組み立て方をしている。講師は理事等団体のネットワークを使って呼ぶことが多い。

- ・参加者を増やすには、参加費の設定が関係してくる。参加費を安くしてそれなりの講師を招けば参加者は集まる。参加費を高めに設定すると、参加者は減るが、講師満足度は高くなる。どちらを選ぶかは各センターや地域の状況によるか。
- ・市民活動業界で有名な講師を呼ばずとも、例えば団体設立講座なら地域で商店を立ち上げられた方などを講師に招くなどでも満足度の高い講座は開催できる。
- ・センターの持つ専門性を活かしムービー作成講座を行っている。スタッフが自分たちでできる講座もあり。

#### Web サイト等による情報発信について

- ・若いシニア層はネットでボランティアを探している。彼らを引き込むためにも web 上での情報発信は有効。
- ・地域によってはホームページ制作予算のないところもある。
- ・ホームページの予算が取れない代わりに facebook を立ち上げ情報発信を行っている。初めは身内が見る程度だったが、今では 500 名ほどに情報が届くようになった。
- ・短期間で成果は見えづらいが、長く続けることで成果は出てくる。
- ・ホームページは業者に作成を依頼するセンターもある。見た目は良いものの、日常管理は面倒。
- ・ワードプレス等知識があれば自作できるものもある。

#### 窓口での相談業務について

- ・どこまで相談に乗ったら良いかわからない。
- ・話を聞くことはできるが、診断ができないため、次の処置に導くことができない。
- ・自分一人ですべてに対応することは無理。専門外のことについては外に振るなどするとよいのでは。
- ・団体の運営相談はとりあえず聞くことが大事。
- ・立ち上げ相談には同分野の先輩団体を紹介するなどしている。
- ・何に困っているか聞く力が大事。

### 【5. 次回予定】

2016 年 3 月に第 1 回交流会を開催（予定）

【6. 開催風景】

・会場全景



・自己紹介の様子



・テーマ発表の様子



【7. 参考（今後の交流会テーマ及び進め方について）】

設立準備会で出た交流テーマ案一覧

※	分類	テーマ案	
①	集客	イベントの集客のポイントは？	
		講座のPR方法	
		チラシづくり	
		講座を企画しても人が来ない。どうしたら来るんだろう。	
	講座について	企画内容等	団体向け講座のネタに困っている。おススメは？
			セミナーの講師どうやって探してますか？
			どういう講師を呼ぶと良いか？その情報源は何かから得る？
			講座・イベントどのくらい開催していますか？
			交流している団体はすでに交流している。ただ仕組み、しかけがないと時間だけとつても交流はしない。
			今までで「これは良かった」という企画は？
			どんな研修が望まれていますか？
			団体向けの講座にかかる費用は？
			講座・セミナーの受講料
			連続講座の運営方法
	情報発信	情報発信	Facebookの活用
			Webサイト・ブログ等活用できていますか？
			センターのPR情報発信
			新規利用者へのPR方法
			広報についてセンターのPR方法有効でだて
			投げかけても反応がない
			Web広報どこまでやっていますか？
			ニュース内容
			情報提供の仕方工夫していることは？みやすいチラシの置き方 etc.
			支援センターに人が集まる工夫は？
			支援センターの認知度は？
			県民・市民に対するNPO啓発
	アウトリーチ活動	アウトリーチ活動	センターの外に出て活動をしていますか？
			窓口業務に追われてなかなか現場に行けない。どうしてる？
			団体へ出向いているか？
アウトリーチ：訪問とかヒアリングとかやってる？どれくらい？			
事務所から出られない			

②	スタッフ	コーディネーター的役割できる人はどれだけいる	
		「デザイン」のできるスタッフはいますか？	
		職員の役割分担（一部の人に集中していないか）	
		スタッフの人数は？	
		人手は足りていますか？	
		内部研修はどのようにしていますか？	
		スタッフ研修の機会・方法	
		どういう研修が良かったか	
		支援のコツどこで学んでいるの？	
		スタッフ間での情報共有はどうしていますか？	
		スタッフの人材育成	
		インターンの受け入れで気を付けていること	
	職場環境	組織内コーディネートのコツは？	
		給料と休み	
		休みはとれていますか？	
		年上を上手く動かす方法	
		今の給料で満足ですか？	
		モチベーションが上がらない、保てない。	
		毎年1度は「今年で辞めよう」と思いますか？	
		仕事内容に見合った給料をもらえているか	
		全スタッフが自主的に動く方法	
	各所との関係	対行政	行政との関係性は良好？
			市とNPOとの協働、どう支援すればいいのか
			「公平性」がむずかしい。市の視点がいまいちわからない
			行政企業との関係
			行政との関係。委託費、仕様など
			行政（NPO）との関係は良好ですか？
		対社協	現場理解の足りない市職員への決裁の通し方
			契約の条件があり動きづらい
			予算が少ない、人が少ない。
			社協との関係
			社協の言うことは聞くが市民活動支援センターの言うことは聞かない
			社協ボラセンとの関係
対若者	社協さんとの連携について		
	学生・若い人とのつながり		
対	若い世代のまきこみ方		
	専門家とはどれくらいつながっている？		

	専門家	活動に行き詰ったら誰に（どこに）相談していますか？
	対企業	企業との連携：団体とどうつなぐ
		企業との出会い方
	対同業者	県の支援センターに期待することってありますか
		県内の支援センターとの関係づくりは？
		近隣センターとのお付き合いはありますか？
	対利用団体	実行委員会などに団体の方にボランティアで出席してもらっているのが申し訳ない気がして…
		団体だけあって横のつながりがない
		利用者・NPOをまきこむ運営はどうしたらいい
		地域のNPOとの関係
		市民活動センター利用者のネットワークはありますか？
		登録団体協議会はありますか。やり方
		マナーの悪い活動団体との付き合い方は？
		利用者UPのための工夫
	団体紹介の情報源何を使っている？	
	団体内	現場と理事会の関係
		理事と事務局との関係は？
		理事長はじめ役員との関わり（特に現場の状況を知らない役員）
		会議が進まない。効率が悪い。みなさんどうですか？
	利用団体登録について	登録チェックリストはありますか。
		市民活動の営利・非営利の区分け
		団体登録と個人登録について。個人はどうしてる？
		登録要件
		市民活動の定義
		登録をしてもらうためには？（当センターには目に見えるメリットがない）
		会員さん向けのサービスって何かやっていますか
		センターに登録するメリットって？
登録団体は支援センターを活用できてますか？		
センターの存在意義 コンサル	センターはコーディネートかコンサルか	
	そもそも必要なのか…？不安になる。	
	市町村のセンターって何すればいいの？	
	これからの市民活動センターに求められること	
	何の仕事がよくわからない	
	イベント等に参加してもらうことが本当に団体の活動を活性化する役に立っているの	

		か？	
		評価について、利用件数など	
	利用ニーズについて		何が求められているか、ニーズがわからない
			どのサービスの利用が多いですか？
			どんな相談が最近多いですか？
			ニーズの調査
			地域住民から市民活動センターへ多い要望は何？
			調査事業やっていますか？
			市民活動団体がセンターに求めていることは？
			市民活動センター→県に何を求めるか？
	支援の方針		市民活動団体が継続的に活動していくために必要なサポートは？
			団体さんがどうなることが支援なのか
			行政寄りの仕事か団体寄りの仕事か
			会計とか会則、団体さんにどこまで求めるべき？
			団体の高齢化に何か対策は？
			団体を自立させる方法
			団体のセンターへの依存
	その他		まだまだ実績も信頼もない
			団体さんから差し入れってもらいますか？
			自立している団体はこない
		催しのボランティアの紹介を探しに来る	
③	相談業務	どこまでの範囲相談にのっているか？	
		相談事業の委託のやり方	
		どこまで相談対応すればいい？	
		どんな質問、きき方をすればいいの？	
		相談業務どこまで踏み込みますか？	
		多岐にわたる相談にどう対応しているか	
		相談者にどの程度踏み込んでますか？	
		相談者への対応について、ハード面を充実させる→地域資源をうばう？	
	政策提言	政策提言やっていますか？	
		政策か政治家支援か	
		市への事業起案とかできるの？	
	制度について	指定管理の制度について	
		認定NPO法人について	
法人格の選び方わからない			
法人設立について			
会計について			
会則・定款について			

		法人設立後のサポートって何してますか
		設立後のサポート（コンサル的な）
④	事業と収入	センター事業での一押しは？
		自主事業で収入を生み出せているか？
		委託の場合、収入はどう得ているのか？
		法人事業の何割ぐらいがセンター業務か。（他の事業はどれぐらいあるか）
		委託の場合、事業ごとに予算か、一括でもらって団体に予算くむのか
		公設民営委託の場合、委託されている事だけやるのか？
	センター情報	主な活動、開設時間
		窓口の体制。時間は？人数は？
		センターの利用内容No1は？
		1日にどのぐらいの利用者？

※今後の交流会での各テーマの取り上げ方（案）

今回の設立準備会で寄せられた上記テーマを、

- ① 先進センター（団体）からの報告をベースに学びあう交流会
- ② 参加者間の意見交換から考えを深めていく意見交換会
- ③ 専門的知識を持つ講師を招いてのプチ勉強会
- ④ 既存アンケートや公開されている資料などから情報をまとめ共有する

の4つの手法で取り上げ、市民活動センタースタッフ間の情報やノウハウの共有を進めていきたいと考えています。

3月に予定している第1回交流会では、「利用団体登録について」をテーマに置き、支援の対象者について意見交換型で交流を深めたいと考えています。

以上